

総 号 外

平成29年5月 9日

各 大 学 長 殿

宮城県教育委員会

教育長 高 橋 仁

(公 印 省 略)

平成29年度宮城県職員採用選考考査（学芸員）の募集要項
について（送付）

このことについて、別添募集要項のとおり実施することになりましたので、御多忙のところ
恐縮ですが、希望者に募集要項を配付願います。

なお、募集の概要を当教育委員会ホームページに掲載しております。

担当：宮城県教育庁総務課職員人事班

電話：022-211-3638

FAX：022-211-3699

E-mail：kyou-soumu@pref.miyagi.jp



宮 城 県 職 員
学 芸 員 (民 俗)
採 用 選 考 考 査 募 集 要 項

平成29年4月28日
宮城県教育委員会

平成29年度宮城県職員(学芸員(民俗))採用選考考査を、次のとおり行います。

- ◎ 申込受付期間 5月12日(金)～6月2日(金)
◎ 第1次考査 6月25日(日)

1 職種・採用予定人員・職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 の 内 容
学芸員 (民俗)	1人程度	東北歴史博物館等に勤務し、民俗資料を中心とする博物館資料等の調査研究、展示及び教育普及等に関する業務に従事します。

2 応募資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす人

- (1) 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)又は大学院において民俗学に関する科目を履修し、卒業若しくは修了したもの又は平成30年3月31日までに卒業若しくは修了見込みのもの
(2) 博物館法第5条に規定する学芸員の資格を有する者又は平成30年3月31日までに資格を取得する見込みの者
ただし、次のいずれかに該当する人は、(1)及び(2)の要件を満たしても応募できません。
- ① 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
③ 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
④ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 考査の実施時期・考査種目・考査会場

考査の実施時期		考査種目	考 査 会 場
第 一 次 考 査	平成29年6月25日(日) 受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:45	教養考査 (択一式)	受考地として仙台を選択した場合 下記の3か所の考査会場のうち、いずれかを受考票 で指定します。 ・宮城県仙台南高等学校 (仙台市太白区根岸町14-1) ・宮城県工業高等学校 (仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1) ・宮城県仙台三桜高等学校 (仙台市太白区門前町9-2) 受考地として東京を選択した場合 ・弘済会館 (東京都千代田区麹町5-1) 受考地として大阪を選択した場合 ・CIVI北梅田研修センター (大阪府大阪市北区芝田二丁目7-18)
		専門考査 (記述式)	
第 二 次 考 査	平成29年7月中旬～下旬	適性検査 人物考査	・仙台市内

(注) 第2次考査の詳細については、第1次考査合格者に書面でお知らせします。

(注) 災害の発生等やむを得ない事情により考査日時、考査会場及び合格発表などを変更する場合には、宮城県人事委員会事務局のホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/site/saivou/kinkyu.html>)でお知らせします。

右のQRコードからもアクセスできます。



4 考查内容

考 査 種 目		内 容
第 一 次 考 査	教 養 考 査 (択一式)	公務員として必要な大学卒業程度の一般的な知識及び知能についての筆記考査 〔出題分野〕 社会科学, 人文科学, 自然科学, 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈 (題数50題 時間150分)
	専 門 考 査 (記述式)	学芸員として必要な専門知識, 論理性・文書表現力についての筆記考査 〔出題分野〕 民俗学 (時間120分)
第 二 次 考 査	適 性 検 査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	人 物 考 査	公務員としての適格性についての人物面からの考査 (個別面接)
資 格 調 査		応募資格の有無, 受考申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記考査の出題は, 日本語の活字印刷文により行い, 解答も日本語でしていただきます。
また, 人物考査における面接は全て日本語による質問・応答になります。

5 考査の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

職 種	第1次考査			第2次考査		総合得点
	教養考査	専門考査	計	人物考査	計	
学芸員 (民俗)	100	100	200	200	200	400

※ 第2次考査の適性検査については, 適否のみ判定し, 得点化しません。

(2) 最終合格者は第1次考査, 第2次考査の結果を総合して決定します。

(3) 各考査種目の得点は, 原則として標準点化します。標準点とは, 平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので, 受考者の点数は, おおむね0点から100点(人物考査については200点)に分布し, 平均点は50点(人物考査については100点)となります。ただし, 考査種目ごとの受考者数によっては, 標準点化しない場合もあります。

(4) 各考査種目において, それぞれの適格基準に満たない種目がある場合は, 他の成績にかかわらず不合格になります。

6 専門考査(記述式)の考査問題例

〔例題〕 次の(1)から(4)の民俗事象から2つを選び, それぞれについて任意の地域における2つの具体的な事例を示すとともに, それらを比較した上で民俗学的特徴を述べよ。

(1) 獅子舞 (2) 木地師 (3) 安産祈願 (4) 磯漁

7 申込受付期間

平成29年5月12日(金)から6月2日(金)まで

(持参する場合の受付時間は午前9時から午後5時まで(土曜日, 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く)とします。郵送で申し込む場合は平成29年6月2日(金)までの消印のあるもので, 平成29年6月21日(水)までに下記の申込先に届いたものに限り受け付けます。)

8 申込方法・申込先

次の①から④までの書類を封筒に入れ, 封筒の表に「宮城県職員採用選考(学芸員(民俗))」と朱書して, 下記申込先に「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。

なお, 受考申込書は, 郵便法(昭和22年法律第165号)上の信書に該当するため, 郵送以外の方法で送ることはできません。

① 宮城県職員採用選考考査受考申込書(所定の様式を使用し, 写真及び62円切手を貼付したもの。)……1部

② 最終学歴の卒業又は修了証明書

(在学中の者にあつては, 卒業又は修了見込証明書(申込前3か月以内に発行のもの))……1部

③ 民俗学に関する科目を履修済み又は履修中であることを証明する書類

(単位取得証明書又は単位取得見込証明書等(申込前3か月以内に発行のもの))……1部

④ 学芸員の資格を有することを証明する証書の写し又は取得見込みであることを証明する書類

(単位取得証明書又は単位取得見込証明書等(申込前3か月以内に発行のもの))……1部

申込先 〒980-8423 仙台市青葉区本町三丁目8-1 「宮城県教育庁総務課」

9 受考票の交付

受考票は申込受付期間終了後に郵送しますが、平成29年6月19日(月)までに届かない場合は、宮城県教育庁総務課職員人事班(電話 022-211-3638)に連絡してください。

10 合格発表・採用時期等

- (1) 第1次考査の合格発表は、平成29年7月6日(木)(予定)に宮城県行政庁舎1階に合格者の受考番号を掲示するほか、合格者に書面でお知らせします。
- (2) 第2次考査の合格発表は、平成29年8月中旬に宮城県行政庁舎1階に合格者の受考番号を掲示するほか、第2次考査合格者に書面でお知らせします。
- (3) 最終合格者については、面接を経て、原則として平成30年4月1日以降に採用する予定です。
- (4) 詳細については、宮城県教育庁総務課職員人事班(電話 022-211-3638)にお問い合わせください。

11 考査結果の開示

- (1) この考査の結果については、個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)により、口頭で開示を請求することができます。(下表参照)

開示を希望する場合は、受考者本人が、受考票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券、学生証等)を持参の上、午前9時から午後5時まで(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く)に、下表の開示場所に直接おいでください。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

考 査	開示請求できる者	開示内容	開示受付期間	開 示 場 所
第1次考査	第1次考査不合格者	考査種目別の 得点、総合得点 及び総合順位	合格発表の日 から 1か月間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁17階))
第2次考査	第2次考査受考者			

- (2) 考査結果の開示についての詳細は、宮城県人事委員会事務局(電話 022-211-3761)にお問い合わせください。

12 採用時の給与

- (1) 大学新卒者の初任給は、地域手当(東北歴史博物館に勤務する場合)を含め、おおむね次のとおりです。
(平成29年4月現在)

職 種	初 任 給	学 歴
学芸員(民俗)	196,656円	大学新卒者の場合

- (2) 民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算の上、初任給が決定されます。
- (3) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間約4.3 か月分)等がそれぞれの要件により支給されます。

13 外国人の場合の任用上の制限

外国籍の職員は、担当できる職務等に次のような制限があります。

- (1) 県民等に対して身体・財産の権利を制限することとなる職務など公権力の行使に該当する職務は担当できません。
- (2) 研究・医療等の専門的業務、県民サービスを目的とする施設の運営業務、内部管理業務など公の意思形成に関与しない業務に従事する場合には、課長級以上の職への就任も可能です。

◎ 宮城県仙台南高等学校

・宮城交通バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑧番のりば) から
鹿野橋・西多賀経由八木山南団地行き乗車,「仙台南高校前」
下車

・仙台市営地下鉄南北線

「長町一丁目駅」下車, 徒歩約10分



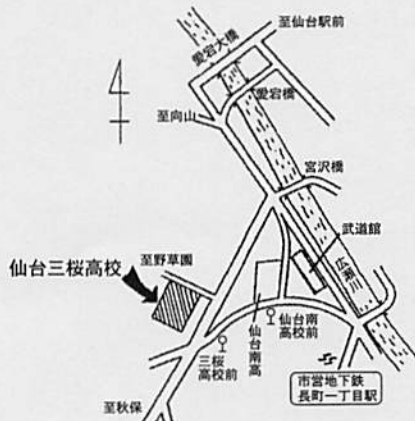
◎ 宮城県仙台三桜高等学校

・宮城交通バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑦, ⑧番のりば) から
大年寺・西多賀経由仙台南ニュータウン行き, 鹿野橋・西多賀
経由八木山南団地行き乗車,「三桜高校前」下車

・仙台市営地下鉄南北線

「長町一丁目駅」下車, 徒歩約15分



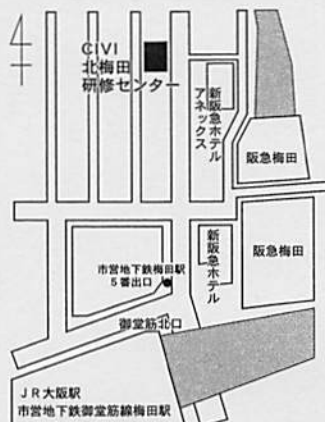
◎ CIVI 北梅田研修センター

・JR京都線, 神戸線, 宝塚線, 大阪環状線

「大阪駅」下車, 御堂筋北口から徒歩約5分

・大阪市営地下鉄御堂筋線

「梅田駅」下車, 5番出口から徒歩約3分



◎ 宮城県工業高等学校

・仙台市営バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑪番のりば) から
701系統 霊屋橋経由八木山動物公園駅行き乗車,「霊屋
橋・瑞鳳殿入口」下車

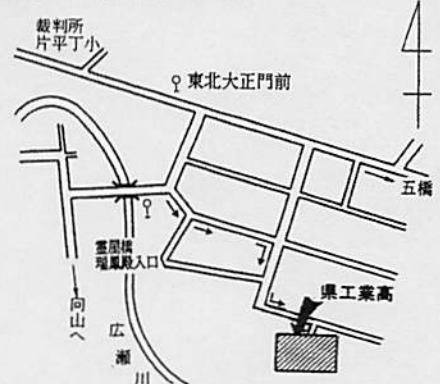
・宮城交通バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑫番のりば) から
八木山動物公園駅経由長町駅東口行き, 動物公園松が丘
経由長町駅東口行き乗車,「霊屋橋・瑞鳳殿入口」下車

・仙台市営地下鉄南北線

「五橋駅」下車, 徒歩約15分

「愛宕橋駅」下車, 徒歩約15分



◎ 弘済会館

・JR総武線, 中央線

「四ツ谷駅」下車, 麹町口から徒歩約5分

・東京メトロ丸ノ内線, 南北線

「四ツ谷駅」下車, 共通1番出口から徒歩約5分

・東京メトロ有楽町線

「麹町駅」下車, 2番出口から徒歩約5分



注意事項

1 各考查会場に駐車場はありませんので、
自家用車での来場はご遠慮ください。

また、近隣施設への無断駐車は迷惑と
なるため、絶対に行わないでください。

2 弘済会館及びCIVI北梅田研修セン
ター以外は土足厳禁ですので、上履き等
を必ず持参してください。

また、考查会場の敷地内は禁煙です。

3 バス路線等が変更になる場合がありま
すので、事前に確認してください。

再生紙を使用しております。

宮城県職員採用選考考査 受考申込書

氏 名	ふりがな

生年月日	昭和・平成	年	月	日
------	-------	---	---	---

性別	男 ・ 女
----	-------

現 住 所

ふりがな
郵便番号 (—)
電話番号 (— —)

(注) 緊急の連絡をする場合がありますので、必ず連絡できる電話番号を記入してください。

連 絡 先 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入してください。)

ふりがな
郵便番号 (—)
電話番号 (— —)

私は宮城県職員採用選考考査を受考したいので、申し込みます。

なお、私は次の各号のいずれにも該当しておりません。また、この受考申込書に記入した内容は全て事実と相違ありません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人 (準禁治産者を含む。)
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

平 成 年 月 日

氏 名 (自署)

第1次考査希望受考地

仙台・東京・大阪

(注) 「仙台」、「東京」又は「大阪」のいずれかを○で囲んでください。

申 込 職 種	受 考 番 号
学芸員 (民俗)	※

(注) 受考番号は記入しないでください。

写 真

- (1) 写真が貼られていない場合は受付できません。
- (2) 写真の裏に職種と氏名を記入し、裏全面にのりを付けて貼ってください。
- (3) 写真は申込前3か月以内に脱帽、正面向きで、上半身を撮ったタテ6cm、ヨコ4.5cmのサイズで、本人と確実に確認できる必要があります。

学 歴	学 校 名	学 部 ・ 学 科	在 学 期 間				卒業(修了)・卒業(修了)見込みの区分
			昭・平	年	月	～ 昭・平	年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平	年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平	年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平	年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平	年 月

(注) 学歴は高等学校から記入してください。

職 歴	勤 務 先	職 務 内 容	在 職 期 間			
			昭・平	年	月	～ 昭・平 年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平 年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平 年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平 年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平 年 月
			昭・平	年	月	～ 昭・平 年 月

(注) 職歴は最終学歴卒業(修了)以降のものについて記入してください。

その場合、期間に空白のないように記入し、無職の場合は「無職」とし、その期間を記入してください。また、職務内容は詳しく記入してください。

資 格 ・ 免 許	資 格 ・ 免 許 の 種 類	取 得 年 月 日		
		昭・平	年	月 日
		昭・平	年	月 日
		昭・平	年	月 日
		昭・平	年	月 日

(注) 既に学芸員の資格を有している方については、必ず記入してください。

文振第186号

平成29年5月8日

各大学長様

福井県観光営業部文化振興課長

(公印省略)

福井県職員(学芸員)の募集について

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、福井県職員(学芸員)の採用にあたり、別添のとおり募集いたしますので、貴学学生各位へ周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、下記の福井県ホームページ(文化振興課)においても募集要項等を入手できますので、申し添えます。

福井県ホームページ(文化振興課)

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/bunshin/index.html>

(事務担当)

〒910-8580

福井市大手3丁目17-1

福井県観光営業部文化振興課

岡、蓮川

TEL 0776-20-0578(直通)

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

平成29年度福井県職員（学芸員）募集案内

1 受験資格【共通】

- (1) 学芸員資格 学芸員資格を有する者または平成30年3月31日までに資格取得見込みの者
- (2) 生年月日 次の各号のいずれかに該当する者
- ① 昭和48年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者
 - ② 平成8年4月2日以降に生まれた者で学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者または平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (3) 欠格事項 次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。
- ① 成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

2 職務内容、採用予定人員および受験資格【分野別】

歴史学、陶芸の2分野において、募集を行います。（採用予定人員 各分野1名）

募集分野① 歴史学

職務内容 : 学芸員として、調査研究、展示、教育普及、資料収集、情報発信活動等に従事します。（こども歴史文化館等に勤務）

受験資格 : 学校教育法による大学（短期大学を除く。）または大学院で我が国の歴史学、社会学、文化人類学等に関連する専門課程を卒業（修了）した者または平成30年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、歴史に関する研究実績等を有する者

採用予定日 : 平成30年4月1日

募集分野② 陶芸

職務内容 : 学芸員として、博物館の展示や運営、陶芸に関する調査研究や資料収集等に従事します。（平成29年開館予定の越前古窯博物館等に勤務）

受験資格 : 学校教育法による大学（短期大学を除く。）または大学院で陶芸や美術・芸術関係の専門課程を卒業（修了）した者または平成30年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、陶芸に関する展示・企画や研究・調査活動等に対して知識や経験、意欲を持つ者

採用予定日 : 平成30年4月1日

※学芸員資格既取得者が合格した場合には、合格者の希望を確認の上で、平成29年10月1日採用となる場合があります。

3 試験の方法

(1) 第1次試験

- ①教養試験 公務員として必要な一般知識について筆記試験を行います。
- ②適性検査 公務員として職務遂行上必要な素質および適性について検査を行います。
- ③専門試験 職務の遂行に必要な専門分野に関する学識、応用能力、理解力等を問う筆記・論述試験を行います。
- ④書類審査 提出された研究概要、業績目録、研究論文等による書類審査を行います。

(2) 第2次試験

- ①面接試験 第1次試験合格者に対して、職務遂行能力等について面接を行います。

(3) 第3次試験

- ①面接試験 第2次試験合格者に対して、職務遂行能力等について人事委員会による面接を行います。

4 試験の日時および場所等

(1) 第1次試験

- ①日 時 平成29年6月18日(日) 午前8時40分から午後4時まで
- ②場 所 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1 福井県立大学 共通講義棟
※当日は、午前8時30分までに試験会場にお越しください。
筆記用具、受験番号を記載した通知を持参してください。(適性検査で使用しますので、HBまたはBの鉛筆を数本ご用意ください。)

(2) 第2次試験

- 日 時 平成29年7月中旬(詳細については、第1次試験合格者に通知します。)

(3) 第3次試験

- 日 時 平成29年9月上旬(詳細については、第2次試験合格者に通知します。)

5 合格者の発表

(1) 第1次試験

- ①期 日 平成29年7月上旬(予定)
- ②方 法 合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第1次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。

(2) 第2次試験

- ①期 日 平成29年8月中旬(予定)
- ②方 法 合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第2次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。

(3) 第3次試験

- ①期 日 平成29年9月中旬(予定)
- ②方 法 合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第3次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。

6 提出書類

- (1) 選考採用試験申込書（所定の様式） 1部
 - (2) 大学卒業証明書または大学院修了証明書（在学中の者は在学証明書） 1部
 - (3) 成績証明書（大学学部以上のすべて） 各1部
 - (4) 論文等の業績目録（所定の様式）、研究論文（別刷またはコピーで5編以内）
無い場合は専門分野に関する研究内容や考え方を2000字以内でまとめたもの
なお、研究・活動実績がある場合はその研究・活動概要（所定の様式） 各1部
 - (5) 学芸員資格を取得していることを証する書類の写しまたは取得見込証明書 1部
- ※提出書類に不備がある場合は、受験できません。

7 受付期間および受付時間

- (1) 受付期間 平成29年5月2日（火）から同年6月2日（金）まで（消印有効）
- (2) 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、土・日曜日は除きます。）
※郵送の場合は封筒の表に「募集申込（学芸員）」と朱書の上、必ず書留郵便にしてください。また、6月2日（金）までの消印があるものに限り受け付けます。（5月29日以降に郵送する場合は、必ず速達書留にしてください。）
※受付期間終了後、受験番号を記載した通知を送付します。なお、6月12日（月）までに通知が届かない場合には、お問い合わせください。

8 給与

- (1) 初任給 201,300円（平成29年4月現在。大学卒業者で研究職給料表適用の場合）
なお、職歴等のある方については、上記初任給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。
- (2) 諸手当 扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

9 試験結果の開示について

この採用試験の結果については、福井県個人情報保護条例の規定に基づき、書面で開示（本開示）を請求することができるほか、次の手続きにより口頭で開示（簡易開示）を請求することもできます。

(1) 開示の内容等

口頭で開示を請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
当該採用試験に合格しなかった者本人	総合得点および総合順位	合否通知の到達日から1か月	福井市大手3丁目17-1 福井県総務部人事企画課 (福井県庁7階)

(2) 口頭による開示請求の手続き

開示請求に当たっては、以下のいずれかの書類を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、請求者本人（代理人は不可）が直接総務部人事企画課へお越しください。
ただし、土曜日、日曜日および祝日は受付しておりません。

- ①運転免許証
- ②日本国旅券（パスポート）
- ③学生証
- ④各種健康保険の被保険者証
- ⑤各種年金手帳等

10 受験申し込みおよび問い合わせ先

募集分野① 歴史学

福井県 観光営業部 文化振興課 (福井県庁4階)

[住所] 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

[電話] 0776-20-0578 (直通)

募集分野② 陶芸

福井県 産業労働部 地域産業・技術振興課 (福井県庁4階)

[住所] 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

[電話] 0776-20-0368 (直通)

**幸せ度
いちばん
福井県**

福井県

[illegible]

専 門 分 野 お よ び 研 究 内 容	
ク ラ ブ 活 動 ス ポ ー ツ ・ 文 化 活 動 等	
自 覚 し て い る 性 格	
趣 味	
特 資 技 格	
志 望 の 動 機	
備 考	
私は、福井県職員選考採用試験を受験したいので申し込みます。 なお、私は、次のいずれにも該当しておりません。また、この申込書のすべての記載 事項に相違はありません。 1 成年被後見人および被保佐人（準禁治産者を含む。） 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることが なくなるまでの者 3 福井県において懲戒免職の処分を受け、処分の日から2年を経過しない者 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴 力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者 平成 年 月 日 氏 名 ㊞	

【記入上の注意】 黒インクまたは青インク、楷書、算用数字を使用してください。
 なお、記載事項に不正があると、受験が無効になる場合があります。

業績目録

(試験区分) 学芸員 ()	(氏名)	(生年月日)
1 学術論文および著書における発表 (※新しいものから記載) 〔 著者名 発行年月 タイトル 〕 〔 雑誌名 又は出版社名、出版社所在地 〕 〔 巻号数、ページ数 〕		
2 学会等における発表 (口頭およびポスター) (※新しいものから記載) 〔 発表者名 発表年月 タイトル 学会名 開催場所 〕		
3 所属学会		
4 教育活動		
5 その他参考になること (現在保有している資格、特許等を含む)		

研究・活動概要

(試験区分) 学芸員 ()	(氏名)	(生年月日)
1 大学・研究機関等における研究・活動の具体的な内容 (例：H〇〇年△月～H△△年〇月 〇〇〇で△△について調査)		
2 博物館活動に関する知識・経験の具体的な内容 (例：H〇〇年△月～H△△年〇月 〇〇博物館で△△実習)		

29財土記第48号
平成29年5月9日

各位

公益財団法人土佐山内記念財団
理事長 橋井 昭六
(公印省略)

職員の募集について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度当財団では、別紙のとおり職員（学芸員3名）を募集いたします。

つきましては、下記資料を同封致しましたので、関係者への周知について格別のご高配をお願いいたします。

記

- | | | |
|---|---------------------------|-----|
| 1 | 学芸員（常勤・期限付き・契約職員）
募集要項 | 各1部 |
| 2 | 履歴書（3種共通） | 1部 |

公益財団法人土佐山内記念財団
高知市追手筋2丁目7番5号
(088) 871-1600
担当 西山

平成29年度公益財団法人土佐山内記念財団学芸員採用試験要項

1 当財団の概要

高知県と高知市の出捐により、平成7年4月に設立された財団法人（平成24年4月1日に公益財団法人へ移行）で、旧土佐藩主山内家から高知県へ移管された古文書と美術工芸品約6万7千点、土佐藩や高知県に関する地域資料約1万2千点を収蔵し、整理保存、調査研究、展示、教育普及、及び歴史文化活動における地域連携、観光振興に関する活動を実施。平成28年度より高知県立高知城歴史博物館の指定管理者となり、現在同館の管理運営にあたっている。なお、高知県立高知城歴史博物館は、平成29年3月4日開館。

2 採用予定人員及び職務内容

(1) 採用予定日及び採用予定人員

平成29年8月1日から平成30年4月1日までの間に採用予定
（赴任希望日要相談）
常勤学芸員（歴史担当） 1名

(2) 職務内容

高知県立高知城博物館における歴史を中心とした学芸業務に従事する。
なお、教育普及、地域連携、観光振興に関する事業等も業務内容に含まれる。
但し、採用後の事業体系の編成替え等により、職務内容や職掌の変更の可能性もある。

3 応募資格

(1) 次のいずれにも該当する者が応募できる。但し、同時に募集中の期限付学芸員（歴史担当）・契約職員（歴史担当学芸員）との併願可。

- ①キャリア形成を図るため昭和57年4月2日以降に生まれた者
- ②大学院修士課程を修了した者。あるいは、四年制大学を卒業した者で大学院修士課程を修了した者と同程度以上の学力・業績を有する者。
（平成30年4月1日採用者の場合、平成30年3月31日卒業見込みの者も可。なお、大学院博士課程・修士課程在学のまま赴任も可）
- ③大学又は大学院において日本史学を専攻した者で、近世・近代を中心とした古文書の解読技術を有する者
- ④博物館法で定める学芸員の資格を有する者（採用日までに取得見込みの者を含む）

(2) 次のいずれかに該当する者は応募できない。

- ①成年被後見人及び被保佐人
- ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ③日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し又はこれに加入した者

4 応募手続等

(1) 応募提出書類 各1部

- ①履歴書（当館規格のもの。本人自筆。）
- ②最終学歴の修了（卒業）証明書又は見込証明書
- ③成績証明書（大学学部以降のもの）
- ④業績一覧及び代表的業績数点の複写（業績一覧は様式自由で、論文・書評・学会発表等に分類して記入。博物館に係る研修等の修了者は研修名を記入）
- ⑤学芸員資格証明書の写（既取得者のみ）
- ⑥抱負書（1200文字以上。A4用紙。自筆でなくてもよい。）
「高知城歴史博物館の学芸員として取り組んでいきたいこと」
- *最終的に採用予定者となった者には健康診断書の提出を求める。
なお、医師の診断により職務遂行が困難であると診断された場合、採用を見送る場合もある。

(2) 応募書類提出先

〒780-0842 高知市追手筋2丁目7番5号

公益財団法人土佐山内記念財団 学芸員採用係

応募書類は必ず郵送で、封筒の表に「学芸員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付すること。

(3) 応募書類受付期間

平成29年6月19日（月）～6月24日（土）〈午後5時必着〉

5 選考試験の方法等

(1) 選考手順

- ①書類選考（選考結果並びに筆記・面接試験の詳細については、6月26日（月）までに通知する）
- ②筆記試験（書類選考合格者に対して行う）
- ③面接試験

(2) 試験日及び試験会場（予定）

①筆記・面接試験

ア 日時

平成29年7月1日（土）

午後1時30分～2時30分

教養試験（人文社会科学及び博物館学を中心とするもの）

午後2時50分～3時50分

作文（800字～1000字程度）

（職員としての適性・思考力・文章力に関するもの）

平成29年7月2日（日）

午前9時～午前10時

専門試験①（歴史学に関する基礎知識全般）

午前10時20分～11時30分

専門試験②（古文書解読技術）

午後1時～

面接

*試験は全て筆記試験です。

イ 会場

「高知県立高知城歴史博物館」

高知市追手筋2丁目7番5号 1階ホール

6 採用

(1) 採用通知

最終採用予定者に7月5日(水)までに文書にて通知する。

採用に際しての提出資料等については、改めて連絡する。

但し、採用試験の結果、適格と判断される人物がいない場合は、採用を見送る場合もある。また、採用日までに学芸員資格を取得していない場合は、採用される資格を失う。

(2) 勤務場所

高知市追手筋2丁目7番5号 高知県立高知城歴史博物館

(3) 給与等

給与は当財団の給与規程(高知県の行政職給与表に準じる)が適用され、扶養手当、通勤手当、住居手当等が条件に応じて支給される。

また、期末・勤勉手当も支給される。

(大学卒業初任給は180,400円。既卒者は採用以前の職歴等に応じて加算される)

(4) その他

当財団は、日本育英会等の奨学金返済免除の対象とはならない。

採用後6ヶ月は試用期間とする。

その期間の勤務実績が良好である場合に正規の雇用契約を締結する。

ただし、理事長が必要と認める場合には、試用期間を1年間まで延長することがある。

7 資料請求・問い合わせ先

公益財団法人土佐山内記念財団

高知市追手筋2丁目7番5号

電話(088)871-1600

担当 西山

ホームページにも、要項と提出用別紙様式書類を掲載

<http://kochi-johaku.jp>

平成29年度公益財団法人土佐山内記念財団
期限付学芸員（歴史担当）の募集について

1 当財団の概要

高知県と高知市の出捐により、平成7年4月に設立された財団法人（平成24年4月1日に公益財団法人へ移行）で、旧土佐藩主山内家から高知県へ移管された古文書と美術工芸品約6万7千点、土佐藩や高知県に関する地域資料約1万2千点を収蔵し、整理保存、調査研究、展示、教育普及、及び歴史文化活動における地域連携、観光振興に関する活動を実施。平成28年度より高知県立高知城歴史博物館の指定管理者となり、現在同館の管理運営にあたっている。なお、高知県立高知城歴史博物館は、平成29年3月4日開館。

2 採用予定人員及び職務内容

(1) 採用予定日及び採用予定人員

平成29年8月1日から10月1日までの間に採用予定

（赴任希望日要相談）

期限付学芸員（歴史担当） 1名

(2) 職務内容

高知県立高知城博物館における歴史を中心とした学芸業務に従事する。
なお、教育普及、地域連携、観光振興に関する事業等も業務内容に含まれる。

但し、採用後の事業体系の編成替え等により、職務内容や職掌の変更の可能性もある。

3 雇用期間

採用日から平成31年3月31日

4 応募資格

(1) 次のいずれにも該当する者が応募できる。但し、同時に募集中の常勤学芸員(歴史担当)・契約職員(歴史担当学芸員)との併願可。

①四年制大学を卒業した者（大学院博士課程・修士課程在学のまま赴任も可）

②大学において日本史学を専攻した者で、近世・近代を中心とした古文の解説技術を有する者。

③博物館法で定める学芸員の資格を有する者（採用日までに取得見込みの者を含む）

(2) 次のいずれかに該当する者は応募できない。

①成年被後見人及び被保佐人

②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

- ③日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し又はこれに加入した者

5 応募手続等

(1) 応募提出書類 各1部

- ①履歴書（当財団規格のもの。本人自筆。）
 - ②最終学歴の修了（卒業）証明書
 - ③成績証明書（大学学部以降のもの）
 - ④業績一覧及び代表的業績数点の複写（業績一覧は様式自由で、論文・書評・学会発表等に分類して記入。博物館に關係する研修等の修了者は研修名を記入）
 - ⑤学芸員資格証明書の写（既取得者のみ）
 - ⑥抱負書（1200文字以上。A4用紙。自筆でなくてもよい。）
「高知城歴史博物館の学芸員として取り組んでいきたいこと」
- *最終的に採用予定者となった者には健康診断書の提出を求める。
なお、医師の診断により職務遂行が困難であると診断された場合、採用を見送る場合もある。

(2) 応募書類提出先

〒780-0842 高知市追手筋2丁目7番5号

公益財団法人土佐山内記念財団 期限付学芸員（歴史担当）採用係

応募書類は必ず郵送で、封筒の表に「期限付学芸員（歴史担当）応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付すること。

(3) 応募書類受付期間

平成29年6月19日（月）～6月24日（土）〈午後5時必着〉

6 選考試験の方法等

(1) 選考手順

- ①書類選考（選考結果並びに筆記・面接試験の詳細については、6月26日（月）までに通知する）
- ②筆記試験（書類選考合格者に対して行う）
- ③面接試験

(2) 試験日及び試験会場（予定）

①筆記試験

ア 日時

平成29年7月1日（土）

午後1時30分～2時30分

教養試験（人文社会科学及び博物館学を中心とするもの）

午後2時50分～3時50分

作文（800字～1000字程度）

（職員としての適性・思考力・文章力に関するもの）

平成29年7月2日（日）

午前9時～午前10時

専門試験①（歴史学に関する基礎知識全般）
午前10時20分～11時30分
専門試験②（古文書解読技術）
午後1時～
面接
*試験は全て筆記試験です。

イ 会場

「高知県立高知城歴史博物館」
高知市追手筋2丁目7番5号 1階ホール

7 採用

(1) 採用通知

最終採用予定者に7月5日（水）までに文書にて通知する。
採用に際しての提出資料等については、改めて連絡する。
但し、採用試験の結果、適格と判断される人物がいない場合は、採用を見送る場合もある。また、採用日までに応募資格を満たさない場合は、採用される資格を失う。

(2) 勤務場所

高知市追手筋2丁目7番5号 高知県立高知城歴史博物館

(3) 給与等

給与は当財団の給与規程（高知県の行政職給与表に準じる）が適用され、扶養手当、通勤手当、住居手当等が条件に応じて支給される。
また、期末・勤勉手当も支給される。
（大学卒業初任給は180,400円。既卒者は採用以前の職歴等に応じて加算される）

(4) その他

当財団は、日本育英会等の奨学金返済免除の対象とはならない。
採用後6ヶ月間は試用期間とする。
その期間の勤務実績が良好である場合に正規の雇用契約を締結する。

8 資料請求・問い合わせ先

公益財団法人土佐山内記念財団
高知市追手筋2丁目7番5号
電話（088）871-1600
担当 西山

ホームページにも、要項と提出用別紙様式書類を掲載
<http://kochi-johaku.jp>

平成29年度公益財団法人土佐山内記念財団
契約職員（歴史担当学芸員）の募集について

1 当財団の概要

高知県と高知市の出捐により、平成7年4月に設立された財団法人（平成24年4月1日に公益財団法人へ移行）で、旧土佐藩主山内家から高知県へ移管された古文書と美術工芸品約6万7千点、土佐藩や高知県に関する地域資料約1万2千点を収蔵し、整理保存、調査研究、展示、教育普及、及び歴史文化活動における地域連携、観光振興に関する活動を実施。平成28年度より高知県立高知城歴史博物館の指定管理者となり、現在同館の管理運営にあたっている。なお、高知県立高知城歴史博物館は、平成29年3月4日開館。

2 採用予定人員及び職務内容

(1) 採用予定日及び採用予定人員

平成29年8月1日から10月1日までの間に採用予定
（赴任希望日要相談）
契約職員（歴史担当学芸員） 1名

(2) 職務内容

高知県立高知城博物館における歴史を中心とした学芸業務に従事する。
なお、教育普及、地域連携、観光振興に関する事業等も業務内容に含まれる。
但し、採用後の事業体系の編成替え等により、職務内容や職掌の変更の可能性もある。

3 雇用期間

採用日から平成30年3月31日

* 当財団契約職員就業規程により、次年度の財団の経営状況・業務量、本人の業務成績及び業務態度によって1年毎に契約更新の可能性あり

4 応募資格

(1) 次のいずれにも該当する者が応募できる。但し、同時に募集中の常勤学芸員(歴史担当)・期限付学芸員(歴史担当)との併願可。

- ① 四年制大学を卒業した者（大学院博士課程・修士課程在学のまま赴任も可）
- ② 大学において日本史学を専攻した者で、近世・近代を中心とした古文の解読技術を有する者。
- ③ 博物館法で定める学芸員の資格を有する者（採用日までに取得見込みの者を含む）

- (2) 次のいずれかに該当する者は応募できない。
- ①成年被後見人及び被保佐人
 - ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し又はこれに加入した者

5 応募手続等

- (1) 応募提出書類 各1部
- ①履歴書（当財団規格のもの。本人自筆。）
 - ②最終学歴の修了（卒業）証明書
 - ③学芸員資格証明書の写（既取得者のみ）
- *最終的に採用予定者となった者には健康診断書の提出を求める。
なお、医師の診断により職務遂行が困難であると診断された場合、採用を見送る場合もある。

(2) 応募書類提出先

〒780-0842 高知市追手筋2丁目7番5号

公益財団法人土佐山内記念財団 契約職員（歴史担当学芸員）採用係
応募書類は必ず郵送で、封筒の表に「契約職員（歴史担当学芸員）
応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付すること。

(3) 応募書類受付期間

平成29年6月19日（月）～6月24日（土）〈午後5時必着〉

6 選考試験の方法等

(1) 選考手順

- ①書類選考（選考結果並びに筆記・面接試験の詳細については、6月26日（月）までに通知する）
- ②筆記試験（書類選考合格者に対して行う）
- ③面接試験

(2) 試験日及び試験会場（予定）

①筆記試験

ア 日時

平成29年7月1日（土）

午後1時30分～2時30分

教養試験（人文社会科学及び博物館学を中心とするもの）

午後2時50分～3時50分

作文（800字～1000字程度）

（職員としての適性・思考力・文章力に関するもの）

平成29年7月2日（日）

午前9時～午前10時

専門試験①（歴史学に関する基礎知識全般）

午前10時20分～11時30分

専門試験②（古文書解説技術）

午後1時～

面接

*試験は全て筆記試験です。

イ 会場

「高知県立高知城歴史博物館」

高知市追手筋2丁目7番5号 1階ホール

7 採用

(1) 採用通知

最終採用予定者に7月5日（水）までに文書にて通知する。

採用に際しての提出資料等については、改めて連絡する。

但し、採用試験の結果、適格と判断される人物がいない場合は、採用を見送る場合もある。また、採用日までに応募資格を満たさない場合は、採用される資格を失う。

(2) 勤務場所

高知市追手筋2丁目7番5号 高知県立高知城歴史博物館

(3) 給与等

給与は当財団の契約職員の給与規程が適用され180,400円とする。通勤手当は通勤距離が2km以上ある場合に一律4,000円支給される。また、期末・勤勉手当も支給される。（平成28年度179,000円（年額）を基本とし、在職期間率等により算出される。）

(4) その他

当財団は、日本育英会等の奨学金返済免除の対象とはならない。

採用後6ヶ月間は試用期間とする。

その期間の勤務実績が良好である場合に正規の雇用契約を締結する。

8 資料請求・問い合わせ先

公益財団法人土佐山内記念財団

高知市追手筋2丁目7番5号

電話（088）871-1600

担当 西山

ホームページにも、要項と提出用別紙様式書類を掲載
<http://kochi-johaku.jp>

年 月 日現在

写真

[illegible]

年	月	免許・資格

志望の動機	趣味・特技など	扶養家族数 (配偶者を除く)
		人
		配偶者
		※ 有 ・ 無
受験を希望する試験（併願可） ※ 常勤 ・ 期限付 ・ 契約職員	赴任希望日（予定） 月 日 赴任希望日は採用の可否に関係しない。	配偶者の扶養義務
		※ 有 ・ 無

※印のところは、該当するものを○で囲む。数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に記す。

2017 年 5 月 10 日

各大学学長殿
関係学部長殿
関係研究科委員長殿

獨協大学外国語学部長
江花輝昭

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび獨協大学外国語学部フランス語学科では、下記の要領により、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用人事：1 名（日本語を母語とする者）
2. 任用職名：専任講師
3. 担当科目：基礎フランス語および専門科目（「フランス語コミュニケーション各論」など）
4. 応募資格
専門分野：言語学（応用言語学を含む）、フランコフォニー研究、文化人類学、メディア論
学歴等：以下の条件をすべて満たすこと
 - ①フランス語圏の大学で MASTER2 相当以上の学位、あるいは日本の大学で博士の学位を取得していること
 - ②着任時、大学卒業後 5 年以上を経過していること
 - ③フランス語圏の大学に 2 年以上の留学経験があること
 - ④大学教員としての能力を裏付ける研究業績を有すること
5. 着任予定日：2018 年 4 月 1 日
6. 提出書類
 - ①履歴書・研究業績書（フォームを本学 HP からダウンロードして記入、写真添付、電話番号欄にメールアドレスも記入。http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html）
 - ②学位の証明書のコピー
 - ③研究業績（主要なもの 3 点、コピー可。著書・論文にはそれぞれ、学問的意義のわかるような 1000 字程度の日本語の要約をつけること）
 - ④「これまでの研究テーマ、今後の研究計画」について、A4 用紙 1 枚程度のフランス語の作文
 - ⑤「フランス語教育に関する私の考え方」について、800 字程度の日本語の作文

⑥「フランス語コミュニケーション各論」の講義概要について、800 字程度の日本語の作文

7. 応募締切：2017 年 6 月 16 日（金）必着

8. 送付先：〒340-0042 草加市学園町 1-1

獨協大学外国語学部 フランス語学科共同研究室

封筒に「フランス語学科教員応募書類（各論）」と朱筆し、必ず簡易書留か宅配便で送付のこと。なお、応募書類は原則として返却いたしません。返却を希望の場合は宅配便の記入済みの着払いの伝票を同封のこと。

9. 選考方法：7 月から 9 月にかけて下記の要領で選考をおこないます。

①第一次選考（書類審査）— 結果をお知らせします。

②第二次選考（フランス語および日本語の面接、模擬授業）9 月中～下旬

時間・場所等は追ってお知らせします。面接に際して旅費・滞在費は応募者の負担になります。

10. その他

お問い合わせはフランス語学科長 筒井伸保宛メール (ntutui@dokkyo.ac.jp) に限らせていただきます。

本学 HP (<http://www.dokkyo.ac.jp>) の「獨協大学教職員採用情報」も御覧ください。

以上

2017年5月10日

各大学学長殿
関係学部長殿
関係研究科委員長殿

獨協大学外国語学部長
江花輝昭

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび獨協大学外国語学部フランス語学科では、下記の要領により、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用人事：1名（フランス語を母語とする者）
2. 任用職名：専任講師または准教授
3. 担当科目：基礎フランス語および専門科目（「フランス芸術文化講読」、「フランス語コミュニケーション講読」など）
4. 応募資格
専門分野：人文社会科学
学歴等：以下の条件をすべて満たすこと
 - ①フランス語圏の大学で MASTER2 または D.E.A.相当の学位、あるいは日本の大学で修士以上の学位を取得していること
 - ②着任時（2019年4月1日）、日本の大学卒業後5年以上、あるいはフランス語圏の大学で Licence 修了後5年以上を経過していること
 - ③大学教員としての能力を裏付ける研究業績を有すること
 - ④学内業務を滞りなく行うのに十分な日本語運用能力を有すること
5. 着任予定日：2019年4月1日
6. 提出書類
 - ①履歴書・研究業績書（フォームを本学 HP からダウンロードして記入、写真添付、電話番号欄にメールアドレスも記入。http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html）
 - ②学位の証明書のコピー
 - ③研究業績（主要なもの3点、コピー可。著書・論文にはそれぞれ、学問的意義のわかるような1000字程度の日本語の要約をつけること）
 - ④「これまでの研究テーマ、今後の研究計画」について、A4用紙1枚程度のフランス語の作文

⑤「フランス語教育に関する私の考え方」について、800字程度の日本語の作文

⑥「フランス芸術文化講読」ないし「フランス語コミュニケーション講読」の授業の計画・概要について、A4用紙1枚程度のフランス語の作文

7. 応募締切：2017年6月16日（金）必着

8. 送付先：〒340-0042 草加市学園町1-1

獨協大学外国語学部 フランス語学科共同研究室

封筒に「フランス語学科教員応募書類」と朱筆し、必ず簡易書留か宅配便で送付のこと。

なお、応募書類は原則として返却いたしません。返却を希望の場合は宅配便の記入済みの着払いの伝票を同封のこと。

9. 選考方法：7月から9月にかけて下記の要領で選考をおこないます。

①第一次選考（書類審査）— 結果をお知らせします。

②第二次選考（フランス語および日本語の面接、模擬授業）9月中～下旬

時間・場所等は追ってお知らせします。面接に際して旅費・滞在費は応募者の負担になります。

10. その他

お問い合わせはフランス語学科長 筒井伸保宛メール (ntutui@dokkyo.ac.jp) に限らせていただきます。

本学 HP (<http://www.dokkyo.ac.jp>) の「獨協大学教職員採用情報」も御覧ください。

以上

各大学(学部)長
各短期大学長
各関係機関長

様

群馬県立女子大学
学長 濱口富士雄
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記の要領で文学部英米文化学科の教員を募集することになりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知くださいますようお願い申し上げます。 敬具

記

- 1 担当科目 英語学に関する講義、講読、演習、卒業論文指導及び文学部教養教育科目「英語」など、
通年週5コマ程度。
この他、大学院修士課程の授業を担当していただくこともあります。
- 2 募集人員・職名 准教授または講師1名
- 3 応募資格
 - (1) 学歴 修士の学位を取得した方、もしくはそれと同等以上の学識を有する方
 - (2) 研究分野 英語学(主として意味論、文法論、語用論など)
 - (3) 研究業績 著書・論文等5点以上(修士・博士論文を含む)
- 4 採用予定年月日 平成30年4月1日
注 平成30年4月1日より法人化が予定されており、公立大学法人が採用することとなるため、身分・給与等は法人の定める規程により決定されます。
- 5 提出書類
 - (1) 履歴書(所属学会等記載、写真貼付、学歴は中学校以前は記載不要)
 - (2) 研究業績一覧
 - (3) 主な研究論文または著書3点(コピー可)
 - (4) 社会貢献等活動状況表(過去3ヵ年間)
 - (5) 構想する教育内容・方法等(A4判1枚程度)
- 6 応募締切日 平成29年6月30日(金)(必着)
- 7 応募書類提出先 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
群馬県立女子大学 学長 濱口富士雄 宛
応募書類一式は「書留」とし、封筒の表に「英語学担当教員応募書類在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 群馬県立女子大学事務局総務係、または英米文化学科長 松崎慎也
電話: 0270-65-8511(代表)
電子メール: eibunkoubo@mail.gpwu.ac.jp
- 9 その他
 - (1) 選考の過程で面接及び模擬授業をお願いする場合があります。その際は旅費等の支給はありませんのでご承知おきください。
 - (2) 応募書類等は原則として返却しません。著書等の返却を希望される方は、「要返却」というラベルをそれらに貼付し、さらに宛先を明記し切手を貼付した返送用封筒を同封してください。
- 10 本学のホームページは、<http://www.gpwu.ac.jp/>です。

平成 29 年 5 月 8 日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 教育学部
学部長 出井 雅彦
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度、文教大学 教育学部 学校教育課程では、以下の通り教員を公募いたします。
つきましては、関係各位にご周知いただきますよう、お願い申し上げます。

記

- 1、採用職種 教授、准教授 又は 専任講師 1名 (特任教員 3年間)
- 2、所属 教育学部 学校教育課程 国語専修 【専門分野：言語学】
- 3、担当科目 国語概説、日本語学概論、日本語学演習Ⅰ・Ⅱ、日本語学講義Ⅰ・Ⅱ、卒業研究
- 4、応募条件 ① 修士以上の学位、またはこれと同等の研究業績を有する者。
② 大学・短大において教育経験を有する者。
③ 博士の学位を有する者が望ましい。
- 5、採用予定日 平成 30 年 4 月 1 日
- 6、給与 本学園給与規程による
- 7、提出書類 ① 履歴書 (写真貼付のこと) 1 通
② 教育研究業績書 1 通
③ 従来の教育及び研究内容の概説と今後の教育及び研究内容に対する抱負 1 通
④ 上記②に記載された業績のうち主要なもの 5 点 (抜き刷り、コピー可)
※ 注意：①②③は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記の上、返信用封筒を同封してください。
- 8、応募締切日 平成 29 年 8 月 10 日 (木) 必着
- 9、選考方法 書類選考通過者には、平成 29 年 9 月 13 日 (水) 頃までに本人宛に通知し、
9 月 30 日 (土) に面接 (模擬授業を含む) を行います。
- 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「教育学部 学校教育課程国語専修 教員応募書類在中」と
朱書き、書留便とすること。
- [問い合わせ先] 上記提出先と同じ。
電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
併せて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

平成29年 5 月18日

関係機関の長 殿

富山県立大学

工学部長 森 孝男

【公印省略】

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、富山県立大学の運営にご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。

本学は、日本海側初の工学系公立大学として平成2年に開学して以来、地域に貢献する、より魅力ある大学をめざして、たえず教育研究の充実と高度化に努めております。

このたび本学工学部では、別添のとおり、教養教育、機械システム工学科、知能ロボット工学科（H30.4知能デザイン工学科から名称変更予定）、電子・情報工学科（H29.4情報システム工学科から名称変更）、環境・社会基盤工学科（H29.4環境工学科から名称変更）、生物工学科及び医薬品工学科（H29.4学科新設）の専任教員の公募を行います。

つきましては、貴学部、貴研究科ならびに貴機関関係の各位にご周知いただき、適任者をご推薦賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

教員公募のお知らせ

富山県立大学（工学部）では、次のとおり、教員の公募を実施しています。

多くの皆様のご応募をお待ちしております。

富山県立大学は、日本海側初の工学系公立大学として平成2年に開学して以来、地域に貢献し、より魅力ある大学を目指して、たえず教育研究の充実と高度化に努め、社会の発展に役立つ技術者を輩出してきました。

平成27年4月に地方独立行政法人となったことを契機として、今まで以上に、学生を大きく伸ばす教育力の高い大学、未来を志向した高度な研究を推進する大学、広く開かれ地域に貢献する大学を目指してまいります。

公募一覧

	分 野	学部	職 名	募集人員	採用予定日	公募締切日
1	法学分野	工学部	准教授 又は講師	1	平成 30 年 4 月 1 日	平成 29 年 8 月 18 日
2	コミュニケーション学 関連分野	工学部	准教授 又は講師	1	平成 31 年 4 月 1 日	
3	物理学及びその関連分野	工学部	講師 又は准教授	1	平成 30 年 4 月 1 日	
4	機械力学・振動工学分野・ 制御工学分野	工学部	准教授又は 教授	1		
5	金属（軽金属）・高分子・ 複合材料工学分野	工学部	講師、助教 又は准教授	2		
6	知能ロボット又は福祉ロボッ ト等に関する工学分野	工学部	助教、講師、准 教授又は教授	2		
7	センサデバイス工学分野	工学部	教授、准教授 又は講師	1		
8	パワーエレクトロニクス工学 分野	工学部	教授、准教授、 講師又は助教	2		
9	制御工学分野	工学部	教授 又は准教授	1		
10	ビッグデータ分析技術分野	工学部	講師 又は助教	1		
11	フォトニクス・マイクロ波・ ミリ波工学分野	工学部	教授、准教授 又は講師	1		

	分 野	学部	職 名	募集 人員	採用予定日	公募締切日
12	IoT (Internet of Things) 基盤工学分野	工学部	教授、准教授、 講師又は助教	1	平成 30 年 4 月 1 日	平成 29 年 8 月 18 日
13	地盤工学又は土木施工等 に関する工学分野	工学部	講師 又は准教授	1		
14	土木材料学又は維持管理工 学等に関する工学分野	工学部	講師 又は准教授	1		
15	生化学、食品機能工学、応用 微生物学分野	工学部	助教	1		
16	生物有機化学、有機合成化学 分野	工学部	助教	1		
17	再生医療、免疫分野	工学部	教授 又は准教授	1		
18	分析化学分野	工学部	准教授 又は講師	1		

※ 公募の詳細は、別紙 1 ～別紙 18 をご覧ください。

※ 履歴書の記載に当たっては、別紙 19 をご参照ください。

工学部（平成30年4月1日採用）

1 教養教育（法学分野）

- 1 職 名 准教授又は講師
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 法学分野
- 4 所属講座 工学部教養教育（平成31年4月からは看護学部にも関わる組織となる予定）
- 5 応募資格

次の（1）から（5）の要件をすべて満たすこと。

- （1）修士又は博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）本学工学部・看護学部学生の法学分野の教育に熱意を持ち、下記科目を担当する際、真摯に学生と向き合っ教育を行えること。また教育の改善と運営を継続的に行えること。

担当科目：

工学部・看護学部共通：

法学Ⅰ（現代社会と法）、法学Ⅱ（日本国憲法を含む）。

工学部：

教養ゼミⅠ・Ⅱ（1年次生対象）、トピックゼミⅠ・Ⅱ（2年次生対象）。

・法学Ⅰでは、消費者契約、労働基準法（ブラックバイト）、公職選挙法（18歳選挙権）、個人情報保護、環境、製造物責任（PL法）、知的財産、医療倫理等、コンプライアンスを含め現代社会における法の役割を理解させるため、暮らしや仕事等に関わりのある法について幅広く講義。

・法学Ⅱでは、日本国憲法を中心に、歴史的背景を含め「法とは何か」について講義。

- （3）教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。
- （4）大学運営及び地域貢献に対して、十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （5）専門分野の研究を活発に展開できること。

6 勤務形態 任期なし（満65歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河5180）

8 採用予定日 平成30年4月1日

9 応募書類（用紙はすべてA4、縦置き、横書き、両面不可）

（1）履歴書（本学の指定様式。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載。）1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。（本学のホームページ <http://www.pu-toyama.ac.jp/>）

（2）最終学位取得証明書（コピー可）1部

（3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ）1部

- ① 学位論文
- ② 学術論文（公刊されたもののみ対象とし、査読の有無を明記すること。）
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書

⑤ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く）

⑥ 翻訳論文

⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑧ 解説、報告等

⑨ 紀要

⑩ 国内外学会活動（所属学会、学会委員等）

⑪ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑫ 外部資金の獲得状況（科研費等において、分担者の場合は代表者名を明記）

⑬ その他特記事項

(4) 公刊された代表的論文3編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) これまでの研究の概要と着任後の研究についての抱負（日本語2000字以内） 1部

(6) これまで取り組んできた教育の内容と着任後の教育についての抱負
（日本語2000字以内） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。） 1部

(8) 第1次選考結果通知用封筒（応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要） 1部

10 応募期限 平成29年8月18日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（工学部教養教育・法学）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次

電 話 0766-56-7500（内線327）

FAX 0766-56-6117（教養教育学科資料室）

E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法の精神に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

(5) 本学は、平成31年4月に、看護学部を開設する予定です。

工学部（平成31年4月1日採用）

2 教養教育（コミュニケーション学関連分野）

- 1 職 名 准教授又は講師
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 コミュニケーション学関連分野
社会学、心理学、教育学、メディア学、異文化コミュニケーション学等、人間相互のコミュニケーションに関わる分野。
- 4 所属講座 工学部教養教育（平成31年4月からは看護学部にも関わる組織となる予定）
- 5 応募資格

次の（1）から（5）の要件をすべて満たすこと。

- （1）修士又は博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）本学工学部・看護学部学生のコミュニケーション学分野の教育に熱意を持ち、下記科目を担当する際、真摯に学生と向き合って教育を行えること。また教育の改善と運営を継続的に行えること。

担当科目：

工学部・看護学部共通：

コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ

工学部：

教養ゼミⅠ・Ⅱ（1年次生対象）、トピックゼミⅠ・Ⅱ（2年次生対象）。

- ・コミュニケーション論Ⅰでは、社会学、教育学、心理学、メディア学、異文化理解、表現学、行動科学等、様々な視点でのコミュニケーションに関連する項目について幅広く講義。
- ・コミュニケーション論Ⅱでは、言語・対人コミュニケーションを中心に、コミュニケーションのための言語能力を高めるような内容について講義。

- （3）教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。
- （4）大学運営及び地域貢献に対して、十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （5）専門分野の研究を活発に展開できること。

6 勤務形態 任期なし（満65歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河5180）

8 採用予定日 平成31年4月1日（採用年度に注意）

9 応募書類（用紙はすべてA4、縦置き、横書き、両面不可）

- （1）履歴書（本学の指定様式。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載。）1部
（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。（本学のホームページ <http://www.pu-toyama.ac.jp/>）

（2）最終学位取得証明書（コピー可） 1部

（3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部

① 学位論文

② 学術論文（公刊されたものののみ対象とし、査読の有無を明記すること。）

③ 国際会議プロシーディングス（査読有）

④ 著書

⑤ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く）

⑥ 翻訳論文

⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑧ 解説、報告等

⑨ 紀要

⑩ 国内外学会活動（所属学会、学会委員等）

⑪ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑫ 外部資金の獲得状況（科研費等において、分担者の場合は代表者名を明記）

⑬ その他特記事項

(4) 公刊された代表的論文3編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) これまでの研究の概要と着任後の研究についての抱負（日本語2000字以内） 1部

(6) これまで取り組んできた教育の内容と着任後の教育についての抱負
（日本語2000字以内） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。） 1部

(8) 第1次選考結果通知用封筒（応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要） 1部

10 応募期限 平成29年8月18日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（工学部教養教育・コミュニケーション学）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次

電 話 0766-56-7500（内線327）

FAX 0766-56-6117（教養教育学科資料室）

E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

(5) 本学は、平成31年4月に、看護学部を開設する予定です。

履歴書

平成 年 月 日現在

ふりがな とみやま いちろう	※ (男) 女
氏 名 富 山 一 郎	印
昭和 53年 1 月 1 日生 (満 〇〇歳)	本籍 東京 ※都道府県

写 真

ふりがな とうきょうとぶんきょうくがっこうちよう たてやま	電話
現住所 〒112-0000	03-3333-4444
東京都文京区学校町1-2-3 ハイツ立山1号室	
ふりがな とうきょうとぶんきょうくがくちよう せんたんだいがくこうがぶこうがくけんきゅうしつ	電話
連絡先 〒 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	
東京都文京区大学町1-2 先端大学工学部工学研究室	
携帯電話 090-111-2222	
E-mail tomiyama@sentan.ac.jp	

確実に連絡ができるよう携帯番号とメールアドレスを記入してください。

年	月	学 歴 (高校卒業以降の学歴及び学位取得について記載)
平成 2	3	都立先端高等学校卒業
平成 3	4	東京先端大学工学部先端学科入学
平成 7	3	東京先端大学工学部先端学科卒業
平成 8	4	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士前期課程入学
平成 10	3	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士前期課程修了
平成 10	4	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士後期課程入学
平成 13	3	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士後期課程修了
平成 13	3	博士 (工学) の学位取得 (東京先端大学、学位記: 博甲第 123 号)
年	月	職 歴 等
平成 2	4	大学受験のため自宅研修 (～平成 3 年 3 月)
平成 7	4	株式会社〇〇先端研究所研究員 (～平成 8 年 3 月)
平成 13	4	東京先端大学工学部助手 (□□専攻◇◇講座) 現在に至る
年	月	免許・資格
平成 6	5	普通自動車第一種免許
平成 7	3	高等学校教諭二級免許 (工業)
年	月	賞 罰

履歴に中断がないよう記載してください。

就職歴は、初任給の算定に必要となるため、必ず記入してください。

特に、記入する必要はありません。

志望の動機、特技、好きな学科など

志望の動機:

特技: 英語 (TOEIC800点)

専門分野: 情報処理工学

趣味: スキー、音楽鑑賞 (クラシック)、書道

自由に記入してください。

通勤時間

約 時間 分

扶養家族数 (配偶者を除く。)

1人

配偶者

※ (有) 無

配偶者の扶養義務

※ (有) 無

本人希望記入欄 (特に給料、職種、勤務時間その他の希望などがあれば記入)

自由に記載してください。